

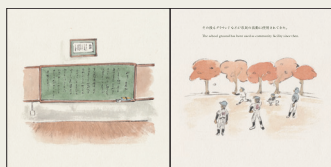


『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』 刊行記念展

会期：2021年4月17日(土)ー5月23日(日)

11:00-19:00/月曜休館 (5/3(月・祝)は開館、翌平日の5/6(木)を閉館)
入場無料

会場：京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA(堀川御池ギャラリー Gallery A)
主催：京都市立芸術大学



『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』

編集：ジェン・ポー、藤田瑞穂

挿画：森 夕香

協力：柳原銀行記念資料館、京都市立芸術大学・京都市立
銅駝美術工芸高等学校移転整備工事建築設計 JV

装丁・組版：松本久木

発行：京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA

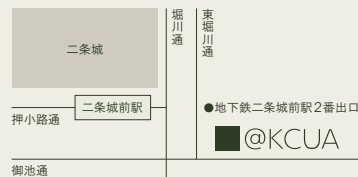
138×138mm/92頁/PURコデックス装/ダブル表紙

ISBN 978-4-9911098-7-4 C0070

※@KCUA・ウェブサイトより購入可能

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts

@KCUA
KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY



京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA
〒604-0052 京都市中京区押小路町 238-1
Phone: 075-253-1509 / E-mail: gallery@kcuu.ac.jp
http://gallery.kcuu.ac.jp

*京都市バス・京都バス「堀川御池」下車すぐ
*京都市地下鉄東西線「二条城前」駅下車2番出口より徒歩3分

@KCUA
KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY



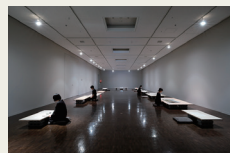
『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』刊行記念展

2021年4月17日(土)ー5月23日(日)

京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

@KCUAでは毎年、国際的に活躍する海外作家の創造と実践に触れる機会として、展覧会や実践的なワークショップ、レクチャーなどを実施しています。2019年度の招聘作家の一人であるジェン・ポーは、大学移転という次なる大きな変化を受け入れようとする崇仁地域を舞台に、さまざまな専門を持つ人々とともに、より良い生態学的未来、全ての種の生物における平等をめぐるワークショップ「EcoFuturesSuujin」を実施しました。その記録や成果物は、個展「Dao is in Weeds (道在稗稗／道(タオ)は雑草に在り)」(2019年6-7月)にて、崇仁地域についての学びを深めるための空間「Suujin Study Room」として公開されました。

また、ジェンはこの展覧会の準備と並行して、自分が崇仁を知って魅了されたのと同じように、視覚的にこの街の魅力を伝えるための本を作り始めました。まず「Suujin Study Room」の中で、柳原銀行記念資料館からお借りした資料写真や京都市立芸術大学関係者やアーティストによる記録写真などで構成された草案が展示された後、より魅力的で、手に取る人が大切にしたくなるような本にするための編集作業が続きました。そしてこの春、1年半あまりの編集期間を経て、ついに『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』と名づけられた小さな本が完成しました。挿画は、ジェン・ポーの提言したワークショップの参加者であり、崇仁地域にあるアトリエで制作活動を行う美術家の森夕香によって描かれています。



「Suujin Study Room」, 2019



「Suujin Visual Reader」草案, 2019



『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』, 2021

Photos by Takeru Koroda

刊行記念となる本展では、『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』原画、また森夕香が崇仁地域の植物をモチーフにした絵画作品などもあわせて展示します。大学移転の日が近づき、工事も始まろうとする現在、森がこの本の中に描いた小学校の校舎や街の風景のいくつかは既に失われています。この街と大学の未来が明るく、豊かなものとなるように、『Suujin Visual Reader 崇仁絵読本』が、その想いをつなぐ本となることを願っています。



森夕香「Suujin Visual Reader 崇仁絵読本」挿画, 2021



ジェン・ポー (ZHENG Bo / 鄭波)

1974年北京生まれ、香港在住。アーティスト、研究者、文筆家として活動。地域の歴史についての緻密な調査から、政治的な史実、アーカイブなどの過去の事物の調査にそれらを結びつけ、雑草などの植物と協働しながら未来について考察する作品で知られる。彼は良き人新世のために、生態学的な叡智を求めて修行中である。

www.zhengbo.org



森 夕香 (もり・ゆか)

1991年大阪生まれ、滋賀育ち。美術家。京都を拠点に活動。日本画を出自として、身体と、それを取り巻くさまざまな事物との境界線をテーマに作品を手がけている。近年の展覧会に、森夕香・西條茜 二人展「流転するあいづち」(2021/LOKO GALLERY, 東京)、個展「一木一草」(2020/Kaikado café, 京都)、個展「蔓延る脈」(2019/ギャラリー崇仁、京都)など。

www.yukamori.com

Photos by Toshie Kusamoto